

カヤバNEWS

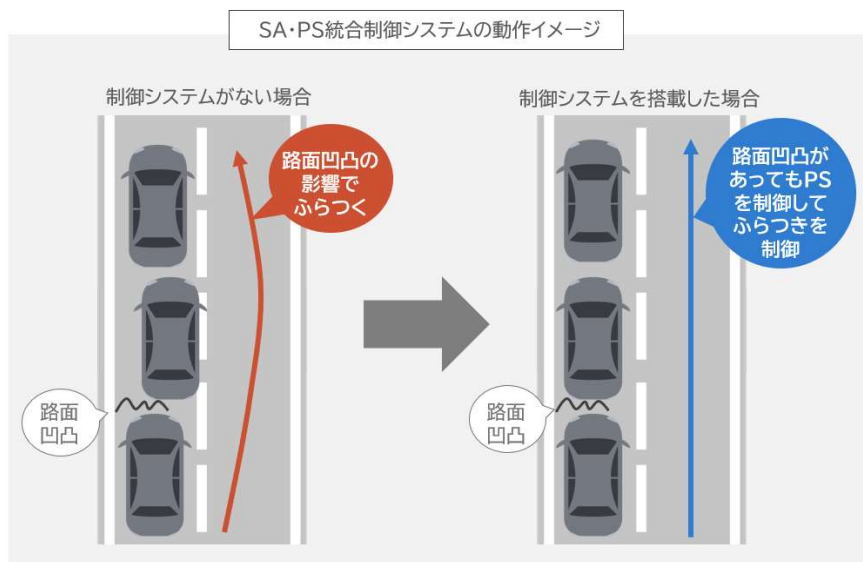
自動運転を快適・安全にサポートする SA・PS 統合制御システムを開発

当社は、ショックアブソーバ(以下 SA)とパワーステアリング(以下 PS)を連携して高度な車両の運動制御を実現する SA・PS 統合制御システムの研究を進めており、その一環として自動運転時のふらつきや揺れを抑える技術を開発しました。

今回開発した技術は、自動運転時に地図情報などから設定された走行ルートの情報を利用し、車の未来の動きや揺れを予測して、ふらつきのない理想的な走行となるように PS を制御します。また、路面の凹凸(段差やバンプ、小さな陥没など)を走行した場合も、SA の振動から事前に車両のふらつきを予測し、それを打ち消すように PS を制御して、ふらつきを抑えます。例えば片輪が数 cm の段差に乗り上げたときに発生するふらつき(旋回方向への回転運動)を約 50%低減することが見込まれており、ふらつきを起因とした自動車事故の抑制につながることを期待されています。これにより、自動運転を含む車両に操舵を任せる際の安心・安全・快適さの向上に貢献いたします。



本システムは実験車両に搭載してその効果を確認しており、製品への応用に向けた作りこみと検証を進めております。



詳細は「KYB 技報 第 63 号」を参照ください。

https://www.kyb.co.jp/technical_report/data/no63j/03_technology_explanation.pdf

お問合せ先: カヤバ株式会社 広報 IR 室 TEL:03-3435-3552

以上